

宮前少年剣友会の部隊見学支援 地域の活動に協力して自衛隊をPR



宮前少年剣友会
(小・中学生の校外クラブ)
滝ヶ原駐屯地部隊研修

溝の口募集案内所は、「今後も積極的に地域の活動に協力し、募集環境の厳しさを克服し、募集目標達成に努めていきたい」としている。

当日は、自衛隊のDVD鑑賞、体験喫食、史料館見学、装備品見学及び装輪装甲車の体験搭乗を実施した。特に、子供達は装輪装甲車の体験搭乗に大感激の様子で、「夏休みの自由研究で発表したい」、「自衛隊に益々興味を持った」などの声が聞かれた。

神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 上野3陸尉）は、7月25日（金）、宮前少年剣友会（小・中学生の校外クラブ活動）の滝ヶ原駐屯地部隊見学を支援した。
この団体は、毎年8月に校外で合宿を実施しており、自衛隊に関心のある多くの保護者の要望に応えるかたちで、今回初めて部隊見学を実施した。

海自第2術科学校オープンスクールで募集広報



募集広報ブース

神奈川地方協力本部横須賀地域事務所（所長 大里3海佐）は8月2日（土）、海上自衛隊第2術科学校で行われた「オープンスクール」において、募集広報を実施した。
猛暑の中、売店コーナーに隣接した場所に募集広報ブースを開設し、訪れた来場者に、募集制度の説明や資料配布を実施した。また、この日は海上自衛隊横須賀地方総監部において「ヨコスカサマーフェスタ2014」や米海軍横須賀基地の一般開放が行われており、これらの会場からシャトルバス等を利用した大勢の来場者がオープンスクールに訪れ賑わいを見せていた。
横須賀地域事務所は、「今後も、地域のイベントに積極的に参加して、募集広報に努めていく」としている。

猛暑も吹き飛ぶ南極展！ 逗子市でイベント開催



南極展の様子

神奈川地方協力本部横須賀地域事務所（所長 大里3海佐）は、8月6日（水）及び7日（木）の2日間、逗子文化プラザホールギャラリーにおいて「南極展2014」を開催した。
砕氷艦しらせの協力を受け南極の氷を展示したところ、来場者は、氷の気泡のはじける音に耳をすましたり、何度も氷に触れたりしていた。また、南極のことをもっと知ってもらおうとクイズを行ったところ、多くの来場者が興味を示していた。
来場者から夏のイベントとして継続的に開催して欲しいという要望も聞かれ、昨年に続く第2回目の「南極展」は成功裡に終了した。
横須賀地域事務所は、「今後も、このようなイベントを積極的に企画し、多くの人に自衛隊を理解していただくことで防衛基盤の拡充に繋がってほしい」としている。